

「一般社団法人クローバーの会」を訪問しました

7月15日（月祝）10：00-12：30 広島市中区地域福祉センターで開催された発達障がい児・者を持つ親向け学習講演会を訪ねました。

演題： 子どもの年齢に合わせた子育ての仕方・親の心構え  
～思春期をうまく乗り越えるために～

講師： エリクソン・ユキコ氏

（クローバーの会理事・広島大学大学院教育学研究科客員教授 臨床心理士）

障がいの有無に関わらず、誰でも混乱する思春期への対応は難しいテーマらしく、クローバーの会の会員と一般参加者を合わせて、80名を超える聴講者が集まりました。事前問い合わせが途切れる事がなかった、とお聞きしましたが、みなさん関心が高く、2時間にわたる講演中、大変熱心に聴講されていました。

後半の質疑応答では、講師だけでなく理事長も一緒になって、具体的かつ丁寧に回答されていました。時間いっぱいまで質問を受け付け一旦閉会しましたが、その後30分経っても個別問い合わせの列が途切れる事はありませんでした。



講演風景（開始1時間後）



過去勉強会の資料も販売



質疑応答は理事長も一緒に



閉会後の個別問い合わせ

<一般社団法人 クローバーの会 <https://hiroshima-clover.jimdo.com/>>

2003年に広島市立荒神町小学校通級指導教室（言語障害）に通っていた発達障がい児を持つ親が集まりを持ったのがきっかけの会で2018年には一般社団法人になりました。メンバーは、広島市やその周辺に住んでいる発達障がいや、その疑いのある子どもを持つ親を中心に、当事者、研究者、医師、教師、保育士などの関係者です。

主な活動は、今回のような親向け学習会（不定期）や、親の集い（第3土曜午前）、専門家による子どものための教室（国語、算数・数学、英語、体操、絵画）です。2019年度より不登校対応教室も企画されています。